

6月・7月 清掃で地域貢献
市建設業協会 奉仕作業

市内の建設業者で組織する伊豆の国市建設業協会は、六月から七月にかけて三地区で道路・河川の清掃などの奉仕作業を実施しました。

まず大仁地区では、六月二十五日に深沢川（大仁小学校の下流付近）の草刈りを行いました。

伊豆長岡地区では、七月十七日に戸沢川（伊豆長岡庁舎の上流）の草刈りと長瀬川（小坂）の川ざらいを行い、葦山地区でも同日、葦山庁舎前や葦山時代劇場南側の道路の集水樹の清掃等を行いました。

これらの活動は環境美化だけでなく、台風シーズン前に河川や水路の流れを良くして水害を最小限に防ぐことも目的としており、延べ七十七人が参加、地域に貢献しました。



深沢川の草刈りを行う建設業協会のメンバー



歓迎式でプレゼントを交換する両市のサッカー少年団

7/24 ~ 7/26 交流の輪、続く
二市サッカースポーツ少年団

旧町時代から二十年以上の交流を続けている伊豆の国市長岡と京都府長岡京市の両サッカースポーツ少年団は、今年も『伊豆チャンピオンズカップ少年サッカー大会』の開催に合わせて、スポーツ交流を行いました。

二十四日に長岡体育館で行われた歓迎式には、市内サッカー関係者に加え、伊豆の国市長や教育長らも出席して、長岡京市からの一行を迎えました。

滞在中、長岡京市の子どもたちは、伊豆の国市の小学生宅にホームステイして親交を深めつつ、大会では伊豆の各市町チームと熱戦を繰り広げました。

7/29 カヌーでごみ拾い
社会教育委員会に河川愛護表彰

このたび、国土交通省が河川のみ化や愛護に貢献した団体・個人の功績をたたえ実施する『河川愛護表彰』を、伊豆の国市社会教育委員会が受賞しました。

市社会教育委員会は、平成十八年度から毎年五月、狩野川でカヌーによる河川清掃を行っており、その功績が認められての受賞となりました。

委員長の渡辺公人さん（中島）は、『合併後の三地区に共通する『狩野川』の環境美化をしようと、四年前からカヌーで「ごみ拾い」を始めました。ささいな活動への大きな評価が本當にうれしい。この受賞をきっかけに、地域の活動として広げたい。川の中から見る伊豆の国市の景色は、格別ですよ』と語りました。



カヌーでごみ拾いをする社会教育委員の皆さん



出発式で望月市長より船旗を受け取った佐藤学長

7/29 ~ 8/4 北海道で思い出を
東部四市三町『少年の船』

県東部四市三町（伊豆の国市、沼津市、御殿場市、裾野市、函南町、清水町、長泉町）の中学生による『少年の船』が、六泊七日の北海道研修を体験してきました。

今回、伊豆の国市からは中学生十五人と研修生リーダー一人が参加。計二百一人の研修生たちは、伊豆の国市の佐藤亨教育長を学長に、沼津市キラメッセめまづで出発式を行い、茨城県大洗港からフェリーで北海道へ。十勝岳望岳台ハイキング、牧場体験、北海道開拓村見学、アイヌの体験学習などに参加しました。

家族から離れ、TVも携帯電話もない一週間の集団生活で得た体験や仲間は、参加者にとって一生の思い出となったことでしょう。



夏休みイベント特集

PHOTO ぎやらりー

8/1 ~ 8/4 舞台は狩野川!
夏のイベント五連発

八月上旬、狩野川をメイン会場に多くのイベントが開催されました。毎年恒例となっている一日、三日、四日の花火大会や、一日の『かわかんじょう』はもちろんです。今年は新たに、『狩野川川遊び大会』同大会実行委員会主催も開催されました。

『狩野川川遊び大会』は、昨年解散した中伊豆J.Cの『狩野川イカダ競漕』を、市内各団体・個人による実行委員会が引き継ぐもので、狩野川に多くの市民が親しみ、交流することを目的として開催されました。

私たちの故郷の川・狩野川で開催された数々のイベント。あなたはいくつ参加しましたか？

- 1 八月一日、大門橋・千歳橋で開催された『狩野川川遊び大会・イカダ下りの部』には、二十五チームが出場
- 2 八月一日の夕刻に、神島橋上流で毎年行われる伝承行事『かわかんじょう』
- 3 八月一日夜、大仁橋下流で八千発の花火を打ち上げた『きんねね大仁夏祭り』の花火大会
- 4 八月三日、千歳橋下流で行われた『葦山狩野川まつり2009』の、狩野川台風犠牲者への慰霊供養
- 5 八月四日、千歳橋下流で行われた『伊豆長岡温泉戦国花火大会』に登場した、小田原鉄砲衆
- 6 八月三日・四日の二日間、千歳橋下流で打ち上げた花火は計四千七百発